

令和3年7月6日から7月9日にかけての気象状況

令和3年7月9日10時現在
神戸地方气象台

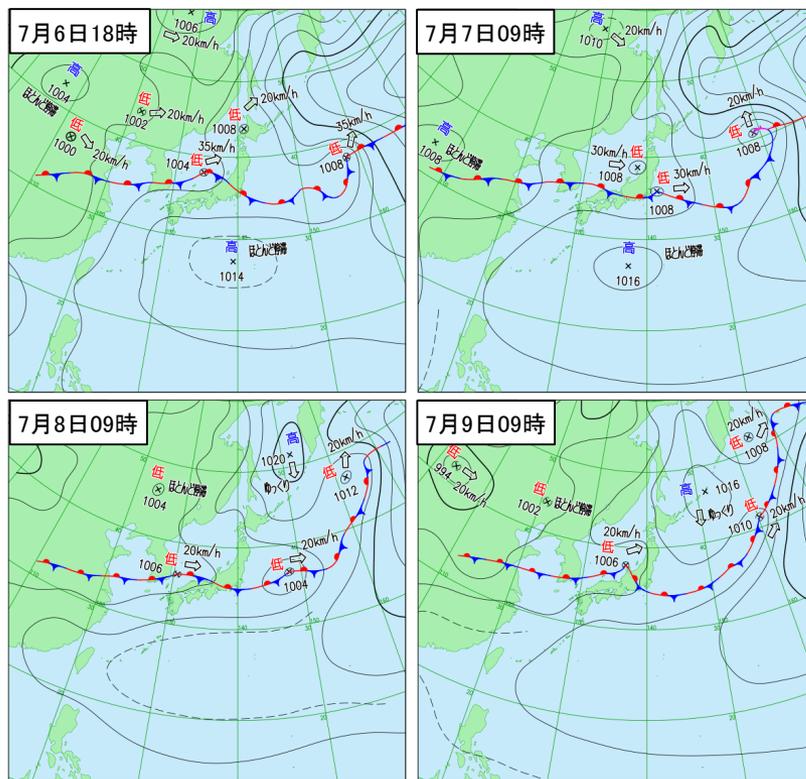
この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

【気象の概要等】

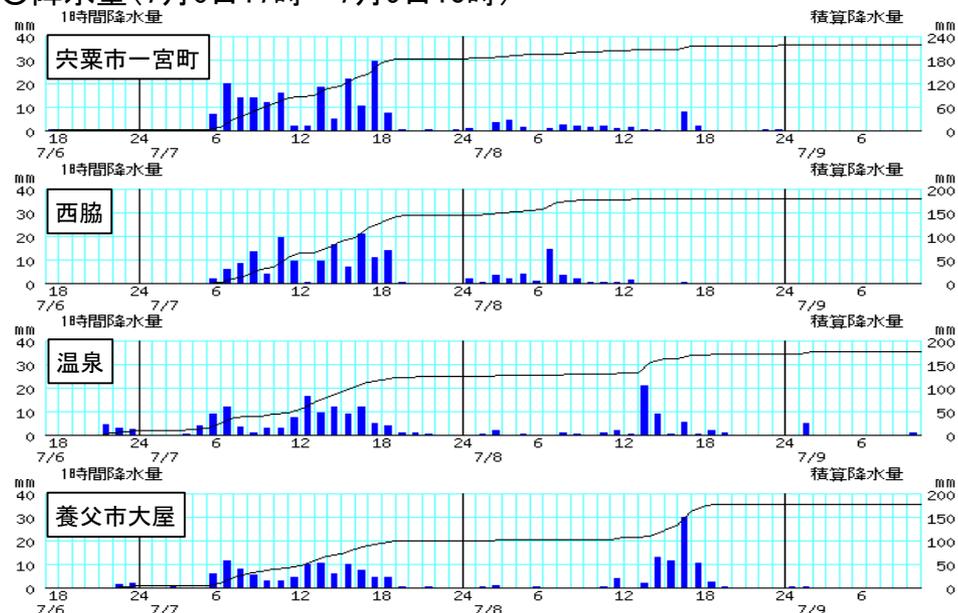
梅雨前線が西日本に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み大雨となりました。6日17時から9日10時までの総降水量は、宍粟市一宮町で216.5ミリ、西脇で179.5ミリ、温泉で177.5ミリ、養父市大屋で177.0ミリ、朝来市和田山で167.5ミリを記録しました※。福崎では10分間降水量で18.0ミリを観測し、同観測地点における7月の日最大10分間降水量で1位を更新しました。この大雨により、土砂災害警戒情報を神戸市、香美町、姫路市、市川町、福崎町、宍粟市、養父市、豊岡市に発表しました。

(※) 神戸の7月合計降水量(平年値)は187.9 ミリです。

○天気図(令和3年7月6日18時～7月9日09時)



○降水量(7月6日17時～7月9日10時)



※棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す。横軸は時刻を示す。(単位 mm)

○降水量(7月6日17時～7月9日10時) 期間降水量 (単位 mm)

観測地点	期間降水量	観測地点	期間降水量
宍粟市一宮町	216.5	朝来市和田山	167.5
西脇	179.5	養父市八鹿	167.0
温泉	177.5	福崎	166.0
養父市大屋	177.0	丹波篠山市後川	155.5

